

2 学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和7年11月21日 第68号
文責:江頭 俊輔

〔勤労感謝の日〕

毎年11月23日は「勤労感謝の日」です。この日は国民の祝日になっており、「勤労を尊（たつと）び、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」ことを趣旨としている日です。家族をはじめ、みなさんの身近にも「働いている」人は多いと思います。世の中はありとあらゆる人の「労働」でできています。みなさんも身近な人に感謝しつつ、労働について考える日にしてほしいと思います。

〔働くとは〕

みなさんは1年生のときに、職業調べをし、職業についての知識を広げました。早くて19歳から、みなさんは「働く」ことになります。働くってどういうことでしょうか。時代とともに、「働く」という考え方も変化しつつあります。1年生のときに確認した現代の職業に関する現状を再確認しましょう。

就職を取り巻く現状

- 日本の労働人口の49%が人口知能やロボット等で代替可能に！【野村総合研究所2015年】
- 新卒就職者の30%以上が就職後、3年以内に離職している。【厚生労働省より】
- 終身雇用制がなくなるかも？【2019年トヨタ自動車豊田社長の記者会見での発言】
- 定年の年齢が長くなっている。【1998年→60歳 2025年→65歳】

私が就職したときと比べても、社会は大きく変化しています。Youtuberは私が学生のときには存在しない職業でしたし、離職率の高さと終身雇用制の崩壊からは、1つの職業を生涯続けるという「働く」価値観に大きな変革をもたらしています。

「働く」と聞くと、「お金を稼ぐこと」と考えがちだと思います。確かに、「たくさんお金を稼ぎたい」と思っている人は少なくないと思います。ただ、お金をたくさん稼ぐことができる仕事に就くためには、それ相応の努力や運、つながりが必要です。（それくらい希少だから、お金をたくさん稼ぐことができるんですね。）中学生のうちから頑張ると実現できるかもしれません。是非、志をもって、努力をしましょう。

「働く」ことは「お金を稼ぐこと」だけではありません。「やりがい」という考え方もあります。仕事を通して、自分の長所を生かし、「誰かのためになる」経験は、社会を支える一人の人として、誇り高き生き方かもしれません。今のみなさんに必要なのは、「働く」という体験と「どのように生きていきたいか」という自己対話かもしれません。来年には高校進学を控え、少しずつ進路について考えていかねばならないと感じる今日、この頃です。身近な人に「働くってどういうことか」聞いてみてほしいと思います。

〔ミスチルから学ぼう！〕

さて、働くということを分かりやすく伝えてくれるMr. Childrenの曲、「彩り」を紹介します。Mr. Children

僕のした単純作業がこの世界を回り回って
まだ出会ったこともない人の
笑い声を作ってゆく
そんな些細な生きがいが日常に彩りを加える
モノクロの僕の毎日に
少ないけど 赤 黄色 緑
彩り/Mr.Children

(通称ミスチル)は人生の学びとなる歌詞が多いです。今回紹介する「彩り」は実際に働いている私にとっても、とても感慨深いです。

「僕のした単純作業が」というのが、私たちの仕事のことです。「この世界を回り回ってまだ出会ったこともない人の笑い声」を作っているはず。こんな些細なことでさえ、「生きがい」と感じられるほど、働いている人は「働く」ことに関してやりがいを感じているものだと思います。「働く」について考える機会にしましょう！